

## 学校の中にある 教室でも職員室でもない 誰でも立ち寄れる場

活動名	南魚沼市家庭教育支援チーム 「だんぼの部屋」	活動 区分	学校支援	放課後活動	地域未来塾 土曜学習	家庭教育	その他
活動主体	南魚沼市教育委員会 社会教育課					○	
市町村名	南魚沼市						

### こんなふうに取り組んでいます（活動の概要）

#### ねらい、目指すことは…

- ・市内の4つの小学校と総合支援学校内に「だんぼの部屋」を設置し、家庭教育支援の輪を広げたい。
- ・気楽に立ち寄りおしゃべりできる場所として、ひとときでも保護者のみなさんが「ほっ」とできる機会を提供したい。
- ・子ども、保護者、地域住民など誰でも立ち寄れる場所として、「お部屋を開けておきますよ！」というスタッフの思い。

#### こんな活動をしました！

- ・保護者が子育ての悩みなどをつぶやける「しゃべり場サロン」を実施。おしゃべり、情報交換、つぶやきが活動のヒントにも。
- ・親子ワークショップ、各種教室（料理・もの作り）を通じ、楽しみながら親子のつながりを深めるとともに、参加者同士の交流を図る機会を提供。
- ・広報紙「だんぼ♯ROOM」を年10回発行。市内の幼稚園、保育園、小学校へ配布。
- ・大人を対象にした絵本の読み聞かせを2回開催。普段は読み手の大人が聞き手に回ることにより、絵本に親しむ楽しさや自分へのご褒美の時間の大切さ、読み手が活動できる場を提供。
- ・就学前の保護者交流会や半日体験入学、PTA保護者会で出前講座を開催し、「だんぼの部屋」紹介用リーフレットの配布、講話や寸劇等を行った。
- ・市内全16校の新1年生の保護者に「メッセージカード」を配布して、親から子へメッセージを送る機会の提供。
- ・学校の一斉配信メールを活用して、不要となった体操着、制服、スキーウェア等のスポーツ用品、その他のリユース品の回収、提供を行った。
- ・他県で行われた家庭教育支援連携会議に講師としてお招きいただき、だんぼの部屋の紹介や事例発表、寸劇などを行った。



親子ワークショップ

#### こんな苦勞や困ったことがありました…

- ・設置校の先生が人事異動で変わる際や設置校以外の保護者に「だんぼの部屋」の活動を理解してもらうこと。

#### 地域への周知・啓発方法は…

- ・児童生徒を通じて、保護者に「だんぼ♯ROOM」を届ける。
- ・入学前の新1年生の保護者を対象とした半日入学で支援員が家庭教育に関する講話を行い、「だんぼの部屋」の活動を紹介。
- ・「だんぼの部屋」の活動をより理解してもらうため、各小中学校や総合支援学校に加え、PTAの役員宛てに「出張講座（出前講座）」の案内とパンフレットを配布。
- ・市子育て支援課が発行する「子育てブック」への掲載。

## ネットワーク

### 連携の相手先は・・・

- ・学校内に設置されていることから教員、PTA、学校支援ボランティア、地域コーディネーター、保育園、民生児童委員、主任児童委員、スクールサポーター等との連携を図っている。
- ・しゃべり場サロンで得た情報を基に、必要に応じ、市関係機関（市保健課・子育て支援課・学校教育課・子ども若者相談支援センター・こども家庭サポートセンターなど）へ繋ぐことに努めている。

### 指導者やボランティアの確保は・・・

- ・家庭教育支援チームのスタッフやボランティアを対象とした児童教育の専門家を招いての「スタッフ研修会」を開催し、支援力向上を図った。
- ・しゃべり場サロンを訪れた保護者が支援される側から支援する側になるケースもあることから、関わりを持ち続けることで、いずれボランティアとして協力を得られることを期待している。
- ・学習会やもの作り教室を開催する際は、中高生、卒業生、不登校や登校しぶりの子どもにボランティアの声掛けを行っている。

### ネットワークを広げていくために・・・

- ・「無理をせず誰もがができる支援の輪」を広げていくために、つながった1人からまた別の人にその輪が大きく広がるように、「いつも見守り続けることの大切さ」を心に置きながら色々な活動に取り組んでいる。

## 成果と課題

### こんな成果がありました！

- ・保護者だけでなく児童、祖父母、地域のみなさんが安心して立ち寄り、おしゃべりやつぶやける場所を提供できた。
- ・ワークショップ、各種教室（料理・もの作り）を通じ、親子で共同作業する楽しさや子どもたちのあふれる笑顔にふれることができた。
- ・ワークショップでは、中央公民館を全館貸しきって開催。他校の児童と交流する場面も見られた。
- ・イベント開催の際は、ボランティアとして中高生や卒業生、不登校の児童などにも活動の場を提供できた。
- ・週1回のスタッフミーティングにより、各学校区の活動内容を共有できるようになった。

### 課題と対策、これからの方向は・・・

- ・活動継続のため、現スタッフの育成とともに新たなスタッフの発掘に努めたい。そのために必要となる人件費や活動費等の確保にも努めたい。
- ・家庭教育支援員やボランティアのスキルアップを図るため、県主催の研修会などに積極的に参加していきたい。
- ・「だんぼの部屋」はおかげさまで再来年で20周年。20周年に向けての記念イベントなども計画していきたい。

（問い合わせ先）南魚沼市教育委員会 社会教育課 生涯学習係

〒949-6680 南魚沼市六日町865番地

TEL 025(773)6610 FAX 025(772)8161

E-mail : [gakusyu@city.minamiuonuma.lg.jp](mailto:gakusyu@city.minamiuonuma.lg.jp)